

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後ルームBAMBOOHAT上柴東			
○保護者評価実施期間	2024年11月30日 ～ 2025年1月24日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数)	18
○従業者評価実施期間	2024年11月30日 ～ 2025年1月23日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月23日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・ご利用者様の満足度（保護者の事業所評価の項目27～29が100パーセント「はい」だった）	・ご利用者にあった些細な変化などを、その日のうちに保護者の方に連絡アプリや送迎時に報告をしている。説明が文章や口頭で不足していた際には、こちらからお時間をいただき、電話にて話をさせていただいている	・日頃の送迎時や、連絡帳などでのやり取りでご利用者の様子を伺い、支援へ反映させることで、より満足していただけるよう取り組む
2	・ホームページ、SNSなどでの情報発信	・月に4回ほどブログにて支援プログラムや行事について発信している ・月に1回、各ご利用者へ学習記録を配布、支援の報告やできるようになったこと、保護者の方のご意見も伺い、今後行うことなどを共有している ・月に1回、ニュースレターを各ご家庭に配布している。活動内容や支援内容などを保護者様や計画相談員の方へお知らせしている ・毎月1名を特集するインタビューコーナーを設け、情報の共有や共感して頂く事で、支援や活動によりご興味を持って頂けるよう工夫をしている	・ご利用の保護者様への情報発信はもちろん、同じようなお悩みをお持ちの方や、これから放課後等デイサービスの利用を検討されている方にもお役立て頂けるような発信をしている
3	・些細なことでも職員間での情報共有が出来ている点	・日々のミーティング時に各職員からヒヤリハットや、ご利用者の問題行動を話す時間がある ・問題が起きた際に、当事者を責めることは一切なく、事業所として今後どうしていくかなどの対策を職員で話し合っているため、何かあった際の情報共有が出来るのだと思う	・些細なことでも何かあった際に発言が出来るよう、お互いの良いところを褒めあったり、感謝をできるような事業所を目指す

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者同士の交流機会が作られていない、周知されていないこと（保護者の事業所評価の項目18の「はい」の割合が40%、「わからない」が25%だった）	・事実として、保護者同士の交流を目的とした保護者会を行う機会を作れていない ・保護者の参加できる説明会や講習会、イベントは定期的に行っている	・保護者同士の交流機会（相談会、説明会など）を実施する ・どのような形で交流するのを望んでいらっしゃるか、保護者の皆様にご意見を伺い参考にする
2	支援の振り返り、記録やミーティング内容の見直しが必要	・支援プログラムや狙いなどが十分に共有できていない事もあり、より明確な狙いや目的を示す必要がある。 ・業務の効率化、構造化の工夫が不足している	・支援計画やプログラムのマニュアルを整理して、記録内容を明確にする ・支援の見立てや振り返りのスキルアップの為に、各自で勉強した上で、相談や話し合いができる環境を整える
3			